

和歌山県の医師確保対策

参考資料

医師の育成・確保

● 地域医療を担う医師の確保

- ・県立医科大学
(H19:60名→H22以降:100名)
地域医療枠10名、県民医療枠20名の定員を確保
- ・医師派遣の調整
県立医科大学地域医療枠などの医師を県内中山間地域等へ適正に配置

● 不足診療科の医師確保 (産婦人科・精神科等)

- ・県外から赴任した医師に研究資金貸与
- ・県内病院で専門研修を受ける若手医師に研修資金貸与

(令和4年度) 産婦人科医師緊急確保対策 新規

● 地域医療を担う医師の確保

- ・県外大学と連携し、県内公立病院（分娩取扱医療機関）へ産婦人科医師を派遣

● 県内での人材育成・診療体制を強化

- ・県立医科大学に寄附講座を開設し、周産期医療の研究をはじめ、産婦人科医師の育成や診療を支援
- ・県立医科大学に診療科指定（産婦人科等）の入学枠設定を大学と調整

